

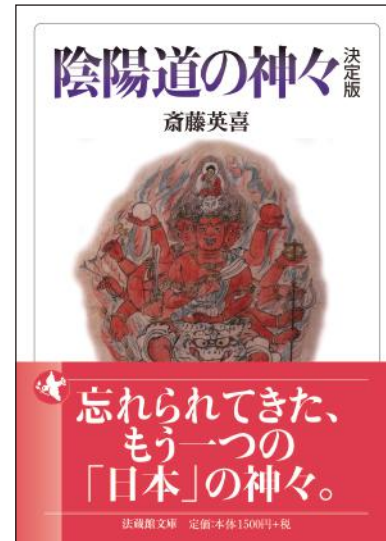
# 陰陽道の神々 決定版

さいとう ひでき

斎藤英喜著

▼文庫判・並製カバー・432頁・定価 一、六五〇円

2024年10月刊行



泰山府君、牛頭天王、金神、八王子、大將軍など、忘れられてきた冥界や疫病、暦や方位などに関わる陰陽道の神々をまとめた初の書、待望の文庫化。

## 【目次】

はじめに——もうひとつの「日本」の神々を求めて

### 序章 陰陽道と安倍晴明の基礎知識

#### 第一章 追われる鬼、使役される神——疫鬼と式神

- 1 鬼を追う陰陽師／2「式神」という神／〈コラム1〉なぜ鬼退治をする「リンゴ太郎」はいないのか／〈コラム2〉人を食らう鬼／〈コラム3〉「神働術」とグノーシス

#### 第二章 冥府と現世を支配する神

- 1 冥府神としての泰山府君／2 変貌していく泰山府君

#### 第三章 牛頭天王、来臨す

- 1 牛頭天王を求めて／2 中世神話としての「祇園牛頭天王縁起」／3 牛頭天王、陰陽道の神へ／〈コラム1〉本居宣長、祇園祭を観る／〈コラム2〉いまも京都に棲息する牛頭天王／〈コラム3〉平田篤胤の牛頭天王研究

#### 第四章 暦と方位の神話世界——『篋篋内伝』の神々

- 1 『篋篋内伝』という謎／2 暦世界の根源神へ／〈コラム1〉『篋篋抄』と安倍晴明伝承／〈コラム2〉「神道」と「陰陽道」との結合とは／〈コラム3〉金神Ⅱスサノヲ説をめぐって／〈コラム4〉世界の崩壊から始まる——いざなぎ流の「大土公祭文」

#### 第五章 いざなぎ流の神々——呪詛神と式王子をめぐる

- 1 いざなぎ流の神々と陰陽道／2 「呪詛神」の系譜から／3 式王子の世界

#### 終章 「陰陽道」の神々のその後

#### 断章1 いざなぎ流への〈旅〉

- その1 神さまたちの引越し／その2 中尾計佐清さんのこと／その3 花をいさみて「寄りこざれ」／その4 物部村の人々

#### 断章2 安倍晴明ブームの深層へ

陰陽師・ミレニアム／安倍晴明の深層、いざなぎ流の現場／二世紀の安倍晴明——ブームの深層に何があるのか／バビロニアの安倍晴明

#### 補論 牛頭天王の変貌と「いざなぎ流」

いざなぎ流祭文と土御門系祭文の違い／『篋篋内伝』の牛頭天王神話／「産の穢れ」と『篋篋抄』との接点／送却儀礼と牛頭天王信仰／「式王子」と牛頭天王信仰

#### 付論 折口信夫の「陰陽道」研究・再考

参考文献・原典一覽／初出一覽  
あとがき

ニューヨークの陰陽師——増補版あとがきにかえて  
二〇二四年の陰陽道——文庫版あとがきにかえて

収録図版一覽

#### ◆著者略歴

斎藤英喜 さいとう ひでき  
一九五五年東京生まれ。日本大学大学院文学研究科博士課程満期退学。現在、佛教大学歴史学部教授。専門は神話・伝承学。おもな著書に『増補 いざなぎ流祭文と儀礼』（法蔵館文庫）、『陰陽師たちの日本史』（角川新書）、『安倍晴明』（ミネルヴァ書房）他多数。

|                                |  |           |  |
|--------------------------------|--|-----------|--|
| 注文書                            |  | 様冊        |  |
| (書店印)                          |  | 法蔵館       |  |
| ご担当                            |  | 定価 一、六五〇円 |  |
| 斎藤英喜著                          |  | 住所        |  |
| 陰陽道の神々 決定版                     |  | お電話       |  |
| 【法蔵館文庫】                        |  | お名前       |  |
| ISBN : 978-4-8318-2678-7 C1139 |  |           |  |

ご注文はFAX:075-371-0458

法蔵館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入  
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458  
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

民俗・信仰